

様式第9

番 号  
年 月 日

愛 知 県 知 事 殿

住所  
氏名（名称及び代表者氏名）

地域森林計画対象民有林における開発行為の実施計画について（通知）

このことについて、下記のとおり実施しますので、御承知ください。

記

- 1 開発行為の目的及び概要
  - (1) 目 的  
（〇〇地区〇〇事業）〇〇〇用地
  - (2) 概 要
- 2 開発行為に係る森林の所在場所及び面積
- 3 当該地の選定理由

転用後 転用前		〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	造成森林	小 計	残 置 森 林		計
							15年生以下	16年生以上	
地域森林 計画対象 民有林	保安林等								
	普通林								
上記以外の森林									
農 地									
宅 地									
そ の 他									
計									

- 注 1 面積は、ヘクタールを単位とし、小数第2位まで記載すること。  
 2 保安林等は、保安林、保安林予定森林及び海岸保全区域内の森林を記載すること。

- 5 開発行為の予定期間  
年 月 日から 年 月 日まで

6 災害の防止計画

(1) 主な防災施設の名称及び数量

区 分	施 設 の 名 称 及 び 数 量
排 水 施 設	U字溝 ○○ (L= m) ヒューム管 ○○ (L= m) ○○○○ ◇◇ (L= m)
沈 砂 池	(工事中) (工事後)
調 節 池	(工事中) (工事後)
法面保護施設	種子吹付 m <sup>2</sup> 、張芝 m <sup>2</sup> 擁 壁 H= m (L= m)、H= m (L= m)
そ の 他	切土 m <sup>3</sup> 、1:○~1:○ 盛土 m <sup>3</sup> 、1:○~1:○ 残土(不足土) m <sup>3</sup> 、残土の処理方法(不足土の調達方法)を記載する。

(2) 設計根拠(使用した計算式及び因子等)

ア 排水施設

(ア) 雨水流出量

$$Q_1 = 1/360 \cdot f \cdot r \cdot A$$

$Q_1$  : 雨水流出量 (m<sup>3</sup>/sec)  
 $f$  : 流出係数 (林地=○○、草地=○○、裸地=○○)  
 $r$  : 設計雨量強度 (○○mm/hr)  
 $A$  : 集水区域 (ha)

(イ) 排水施設流量

$$Q_2 = v \cdot a$$

$Q_2$  : 排水流量 (m<sup>3</sup>/sec)  
 $v$  : 流 速 (m/sec)  
 $a$  : 断面積 (m<sup>2</sup>)

(流 速)

$$v = \frac{1}{n} \cdot R^{2/3} \cdot I^{1/2}$$

$v$  : 流 速 (m/sec)  
 $n$  : 粗度係数 (U字溝=○○、ヒューム管=○○、  
 △△△=○○)  
 $R$  : 径 深  
 $I$  : 勾 配

イ 土砂の流出量等

(ア) 工事中

裸地=○○m<sup>3</sup>/ha年、草地=○○m<sup>3</sup>/ha年、△△=○○m<sup>3</sup>/ha年

(イ) 工事後(○年間貯留する)

裸地=○○m<sup>3</sup>/ha年、草地=○○m<sup>3</sup>/ha年、△△=○○m<sup>3</sup>/ha年

(ウ) ◇◇◇◇

(沈砂池、擁壁、洪水調節池等)

7 水害の防止計画

(1) 水害防止の必要性の有無及びその検討結果等

有(検討結果: )  
 無

(2) 洪水調節池等の計画

8 水の確保等の計画

(1) 水量の確保の必要性の有無及びその理由等

有（理由： \_\_\_\_\_ ）

（確保の方法： \_\_\_\_\_ ）

無

(2) 流出土砂による水質悪化の防止計画

9 環境の保全計画

(1) 残置森林等の面積及び割合

区 分		面 積	割 合	備 考
開発前	① 保安林等+開発行為をしようとする森林	ha	(%)	
開発後	② 残置森林	ア 15年生以下	ア/①×100	残置森林率
		イ 16年生以上	イ/①×100	
	③ 造成森林		③/①×100	
	④ 小 計		(②+③)/①×100	森林率
	⑤ 造成緑地		⑤/①×100	
	⑥ 計		(④+⑤)/①×100	

(2) 造成森林、造成緑地の造成方法

(3) 残置森林等の維持管理方法

(4) 景観の維持対策

10 その他参考となる事項

(1) 事業実施等の許認可の状況

(2) その他

11 添付書類

(1) 資 料

①森林の所在場所明細表 ②工事工程表 ③現況写真 ④防災施設計画計算書 等

(2) 図 面

①位置図 ②区域図(公図の写し) ③現況図 ④利用計画平面図 ⑤土工定規図(標準断面図)  
⑥防災等計画平面図 ⑦構造図(沈砂池、排水施設、擁壁等) ⑧流域現況図 等

注意事項

- 1 森林法第10条の2第1項第1号に該当する場合は、代表者氏名の記載を省略することができる。
- 2 「開発行為の目的及び概要」欄には、再生可能エネルギー発電設備の設置が目的である場合には、発電容量、FIT認定の有無、風力発電の場合は風車の基数を記載すること。
- 3 「水害の防止計画」欄には、河川等管理者の同意の有無についても記載すること。
- 4 「その他参考となる事項」の「事業実施等の許認可の状況」は、事業実施上の許認可及び土地利用規制上の許認可等の手続きの状況（法令名、規制の内容、申請年月日等）を記載すること。
- 5 添付資料の防災施設計画計算書とは、排水施設、沈砂池、洪水調節池等に係るとりまとめ表等をいう。
- 6 添付図面は、「林地開発許可申請の様式、記載例」の図面作成上の留意事項を参照に作成すること。

様式第 10

<p>連絡調整に係る林地開発行為の変更届</p>	
<p>番 年 月 日</p>	
<p>愛 知 県 知 事 殿</p>	
<p>住所 氏名 (名称及び代表者氏名)</p>	
<p>年 月 日付で通知しました林地開発行為を、次のとおり変更します。</p>	
<p>施行地 (開発行為に係る 森林の土地の所在場所)</p>	
<p>開 発 行 為 の 目 的</p>	
<p>変 更 理 由</p>	
<p>変 更 事 項</p>	
<p>備 考</p>	

様式第 11

<p>連絡調整に係る林地開発行為の着手届</p>	
<p>年 月 日</p>	
<p>愛 知 県 知 事 殿</p>	
<p>住所 氏名 (名称及び代表者氏名)</p>	
<p>年 月 日付で連絡調整をした林地開発行為は、次のとおり着手しました。</p>	
<p>施行地 (開発行為に係る 森林の土地の所在場所)</p>	
<p>開 発 行 為 の 目 的</p>	
<p>着 手 年 月 日</p>	
<p>完 了 予 定 年 月 日</p>	
<p>工 事 施 行 者</p>	<p>住 所</p>
<p>氏 名 (名称及び代表者氏名)</p>	
<p>備 考</p>	

備考

備考欄には、他法令等の許可年月日及び許可番号を記載すること。

様式第 12

<p>連絡調整に係る林地開発行為の完了届</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>愛知県知事殿</p> <p style="text-align: center;">住所 氏名 (名称及び代表者氏名)</p> <p>年 月 日付で連絡調整をした林地開発行為は、次のとおり完了しました。</p>	
施行地 (開発行為に係る 森林の土地の所在場所)	
開発行為の目的	
完了年月日	
工事 施行 者	住所  氏名 (名称及び代表者氏名)
備考	1 工事記録写真・・・・・・別添1のとおり 2 出来形平面図・・・・・・別添2のとおり

備考

- 1 工事記録写真は、全景写真を中心に添付すること。
- 2 出来形平面図には、切土・盛土の区分、法面の位置、施設又は工作物の種類毎の位置、残置した森林の区域、写真撮影位置等を明示すること。